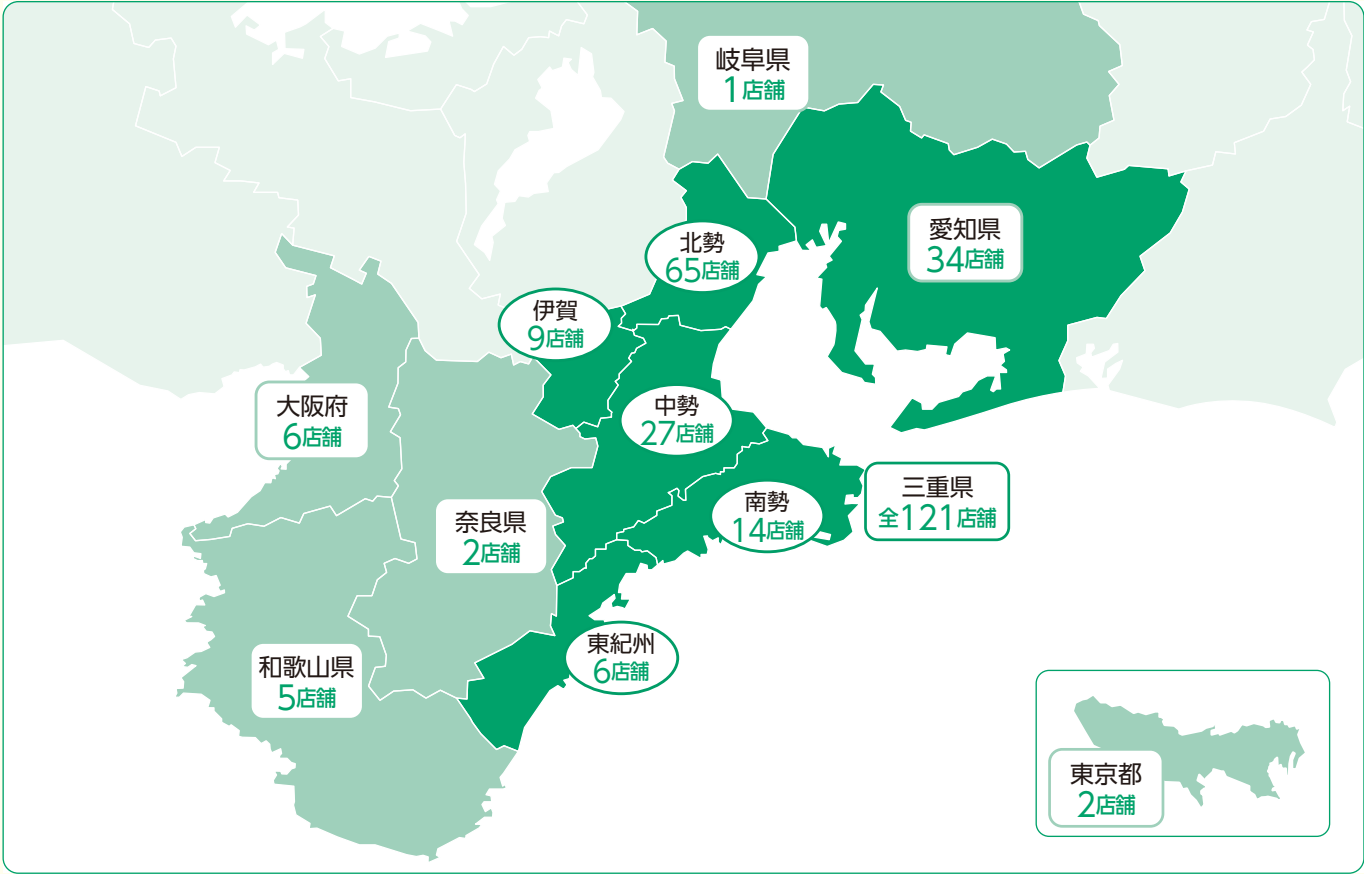


店舗ネットワーク

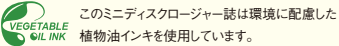


店舗数	三 重	北勢	中勢	南勢	伊賀	東紀州	愛 知	名古屋 市内	名古屋 市外	大 阪	和歌山	奈 良	岐 阜	東 京	合 計
三重銀行	57	43	6	3	5	-	16	8	8	1	-	-	-	1	75
第三銀行	64	22	21	11	4	6	18	16	2	5	5	2	1	1	96
合 計	121	65	27	14	9	6	34	24	10	6	5	2	1	2	171

※店舗数は2019年5月末現在（ローンプラザは除く）



本店所在地（登記上の住所）／三重県松阪市京町510番地
本社所在地（本社機能）／三重県四日市市西新地7番8号
<https://www.33fg.co.jp/>



2019年6月発行

2019.3

営業のご報告
ミニディスクロージャー誌



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

株式会社三十三フィナンシャルグループは、2018年4月2日に株式会社三重銀行と株式会社第三銀行の経営統合により誕生しました。「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」を経営理念として掲げ、第1次中期経営計画（2018年4月～2021年3月）をスタートさせました。

本計画では、計画期間である3年間で、統合効果を早期実現・最大限発揮しつつ、強固な経営基盤を構築することで、質の高い地域金融グループを目指す期間として位置づけ、「リレーションの構築」「ソリューションの提供」「効率化と最適化」「強固な経営基盤」の4つの基本方針のもと、ビジョンとして掲げる「質の高い地域ナンバー1の金融グループ」を目指してまいります。

なお、当社は2019年1月に子銀行である三重銀行と第三銀行の合併について決議いたしました。両行との緊密な連携のもと、2021年5月に予定している合併に向けた具体的な検討・対応準備を進めてまいります。

今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月吉日
株式会社 三十三フィナンシャルグループ



代表取締役会長
岩間 弘

代表取締役社長
渡辺 三憲

グループ概要 (2019年3月31日現在)

三十三フィナンシャルグループ			三重銀行		第三銀行	
本店所在地	三重県松阪市京町510番地		創業年月日	1895年11月15日	創業年月日	1912年10月20日
本社所在地	三重県四日市市西新地7番8号		本店所在地	三重県四日市市西新地7番8号	本店所在地	三重県松阪市京町510番地
資本金	100億円		資本金	152億95百万円	資本金	374億61百万円
上場取引所	東京証券取引所第一部 名古屋証券取引所第一部		従業員数	1,260名	従業員数	1,346名

経営理念

地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。

シンボルマーク

【コンセプト】

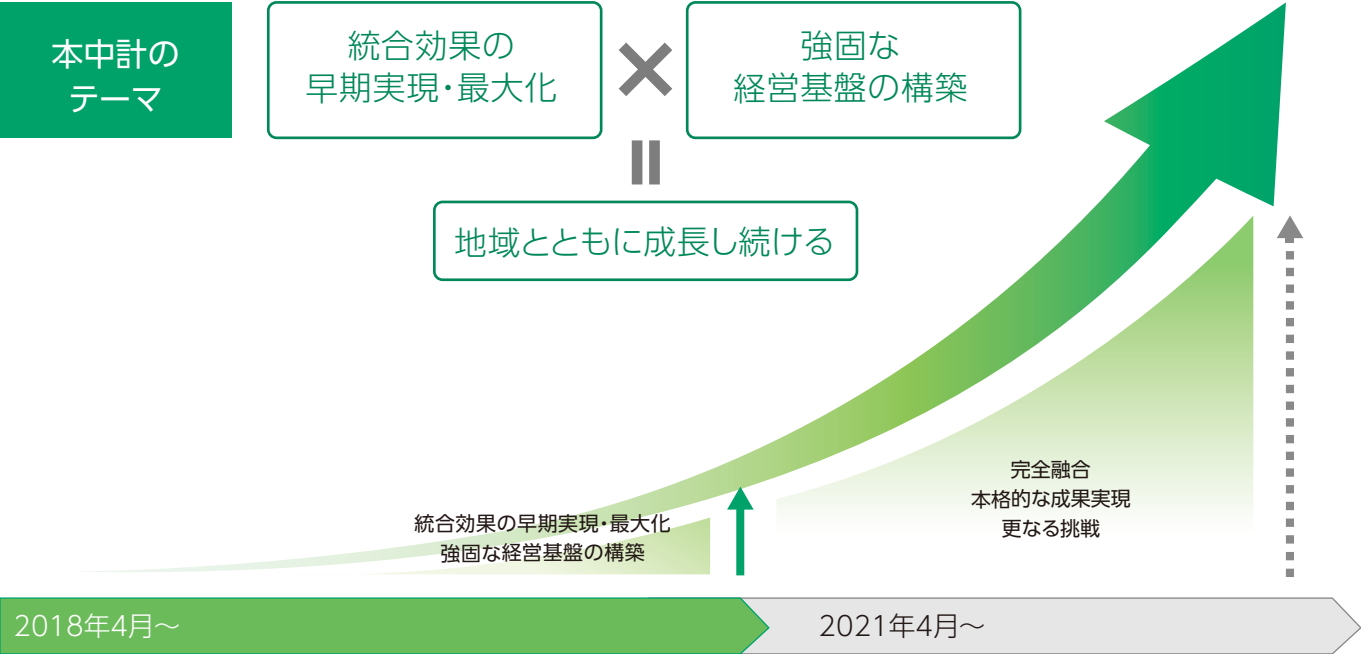
「33」をモチーフにした2羽の鳥のシンボルマーク。
この2羽の鳥は三重銀行と第三銀行を表すとともに、地域のみなさまと三十三フィナンシャルグループを表現するものです。ともに大空へ羽ばたく姿は、地域と三十三フィナンシャルグループの成長と活力あふれる未来を描いています。

第1次中期経営計画 (2018年4月～2021年3月)

ビジョン

質の高い地域ナンバー1金融グループ

地域のお客さまと圧倒的なリレーションを構築し、お客さまの経営課題やニーズに対して、多様なソリューションを提供することで地域に貢献する信頼度ナンバー1の金融グループを目指します。



「三十三銀行」誕生に向けて

2018年4月、地域経済に持続的に貢献していくための強固な経営基盤の確立と、新たなビジネスモデル確立を目的に、ともに100年以上の歴史をもつ三重銀行と第三銀行は経営統合し、三十三フィナンシャルグループを設立しました。

2019年1月には、両行の強みを完全に融合し、金融仲介機能を高度化させることで、地域経済の活性化に貢献できる「質の高い地域ナンバー1銀行」を目指すとともに強固な経営基盤を構築することを目的として、2021年5月に両行が合併し、「三十三銀行」として新たにスタートすることを決定しました。

沿革

三重銀行

1895年 四日市銀行設立
1939年 三重銀行に行名改称
1996年 東京証券取引所第一部上場
1998年 新本店竣工
2015年 創業120周年



第三銀行

1912年 熊野共融合資会社設立
1927年 三重無尽株式会社に組織変更
1967年 熊野市から松阪市へ本店移転
1989年 第三銀行に商号変更
1989年 東京証券取引所第一部上場
2012年 創立100周年



三十三フィナンシャルグループ 2018年4月 経営統合により共同持株会社「三十三フィナンシャルグループ」設立

2021年5月 三十三銀行 設立予定

■ 合併の要旨

合併効力発生日	商号	本店所在地	資本金
2021年5月1日	株式会社三十三銀行	三重県四日市市 西新地7番8号	374億円

■ 合併の相乗効果

三重県、愛知県、及び近接広域地域における
強固な営業基盤の拡充

両行の強みを活かした
総合金融サービス提供による
金融仲介機能の強化

経営の効率化・最適化による
収益力と企業価値の向上

■ 合併前



合併後

新イメージキャラクターの採用について

三十三フィナンシャルグループの新イメージキャラクターとして、サンリオのキャラクターである「ポムポムプリン」を採用することで、より多くのお客さまに当グループを知っていただき、地域のお客さまに愛され信頼される金融グループを目指します。



©1996, 2019 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.G600571

共同店舗化の開始

効率的な営業体制を構築するため、2019年5月に三重銀行、第三銀行の東京支店を移転し、グループとして初めての共同店舗による営業を開始しました。



各種共同施策の実施

ビジネスマッチング商談会や各種キャンペーンの共同展開のほか、人材交流や共同研修の開催、伝票等の保管業務や手形・小切手の発行事務の共同化等に取り組みました。



シンクタンク部門の統合

2019年4月、グループのシンクタンク部門を統合することで、地域の皆さまに対してより高度な金融サービスの提供を図ることを目的として、第三銀行の経済・金融・地域情勢等に関する調査・研究部門である「経済研究所」を、三十三フィナンシャルグループの連結子会社である「株式会社三十三総研」に統合いたしました。

店番・店名の変更

三重銀行、第三銀行の合併に先立ち、両行で店番や店名が重複している店舗につきまして、2019年6月から10月にかけて、下記店舗の店番・店名を変更させていただきます。詳細につきましては、ホームページもしくは店頭のお知らせをご覧ください。

変更事項	三重銀行							第三銀行						
	店名(店番変更はございません)							店番		店名	店番	店番・店名		
変更予定日	6/17(月)	7/22(月)						6/17(月)	7/22(月)	8/26(月)	9/9(月)	9/24(火)	10/15(火)	10/21(月)
対象店舗	天白支店	富田支店	石薬師支店	津支店	伊勢支店	鷺方支店	名張支店	大石支店	浜島支店	喜多山支店	上野支店	千里支店	本店営業部	四日市支店
		桑名支店	玉垣支店	久居支店	高茶屋支店	名古屋支店	東京支店		和具支店	猪子石支店	上前津支店	白子支店	平田駅前支店	中川支店
		鈴鹿支店	亀山支店	松阪支店	鳥羽支店	上野支店	大阪支店		嬉野支店	天白支店	上飯田支店	大矢知支店	菰野支店	

法人のお客さまへの取組み

「33FGビジネスプランコンテスト」の開催

三重県・愛知県で創業・新事業展開を予定している法人・個人を募集し、2018年度は35件の応募がありました。このうち9件を表彰し、グループ全体で事業化に向けたサポートを行っています。

また、2019年3月には、受賞者による三重県中小企業家同友会や三重銀経営者クラブ、さんぎんビジネスクラブの会員等に向けたビジネスプランのプレゼンテーションと懇親交流会を開催し、受賞者の販路拡大、技術面での提携等、ビジネスの更なる飛躍に繋がるネットワーク構築の機会を提供しました。



「SDGs私募債」の取扱開始

2019年4月よりCSR私募債を商品改定し、SDGs 私募債として取扱いを開始しました。

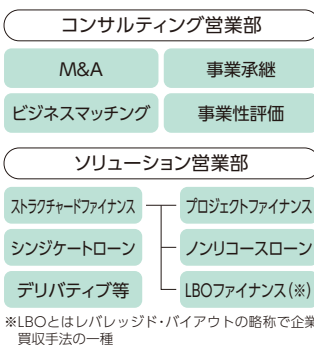
法人のお客さまの資金調達手段の一つである私募債の発行に際し、発行手数料の一部(物品または金銭)を、SDGsの目標達成に向けて取組む組織・団体(学校や福祉施設、NPO法人等)に対して寄贈することで、銀行および私募債を発行する法人のお客さま双方が社会貢献を行うことができるものです。



寄贈者 株式会社中央クリーンメンテ 様 (三重銀行) 寄贈者 岡本土石工業株式会社 様 (第三銀行)

本部営業部門の組織改正

お客さまの経営課題や事業成長に関するニーズに対して多様なソリューションを提供するため、コンサルティング支援に特化した「コンサルティング営業部」を新設しました。また、高度な金融手法を用いたソリューションを提供するため「ソリューション営業部」を新設しました。



さんぎん成長事業応援ファンドの取組み

新たな成長・発展を目指す中小企業者に対し、さんぎん成長事業応援ファンドを通じて出資・投資を行い、同時に事業性評価などのノウハウを活かした経営、事業運営の支援を行っています。

【投資先の商品例】



株式会社ダイワテック【ソーラーシステムハウス】

glafit株式会社【ハイブリッドバイク】

個人のお客さまへの取組み

合同ロールプレイング実演披露会の実施

お客さまにより質の高いサービスの提供を目指し、両行の「強み」を融合する取組みの一環として、「合同ロールプレイング実演披露会」を実施しました。当日は、両行より選出された各3名、合計6名がロールプレイングを披露しました。



「相続セミナー」の開催

2018年9月に「落語で学ぶ相続・遺言・後見」セミナーを開催し、第1部では相続相談実績を多数もつ行政書士が相続・遺言等に関わる問題や解決法を「落語風」にもおもしろく解説しました。

第2部では賢く相続するための生命保険の活用法について、生命保険会社から説明しました。



スマホ決済サービスの拡充

FinTech技術を積極的に活用し、お客さまの利便性向上につながるサービスを提供するため、2019年5月より、スマホ決済サービスの「J-Coin Pay」および「メルペイ」との連携を両行で開始しました。



SBIマネープラザとの共同店舗の運営開始

お客さまのニーズに沿った良質な商品・サービスを提供するための拠点として、2019年4月よりSBIマネープラザとの共同店舗「三重銀行 SBI マネープラザ津」の営業を開始しました。



個人ローンのWEB完結導入

より多くのお客さまに便利にご利用いただきやすいよう、個人ローンである「SUN」および「悠々生活」において、来店不要でお申込からご契約までWEBで完結する仕組みを導入しています。今後ともWEBで完結する商品の取扱いを拡充していきます。



三十三フィナンシャルグループ

三十三フィナンシャルグループ連結

科目	2019年3月期
経営利益	77
親会社株主に帰属する当期純利益	522
自己資本比率	8.50%

2019年3月期の業績につきましては、経常利益は77億円となりました。経営統合による初年度の特殊要因として「負ののれん発生益」463億円を特別利益に計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は522億円となりました。

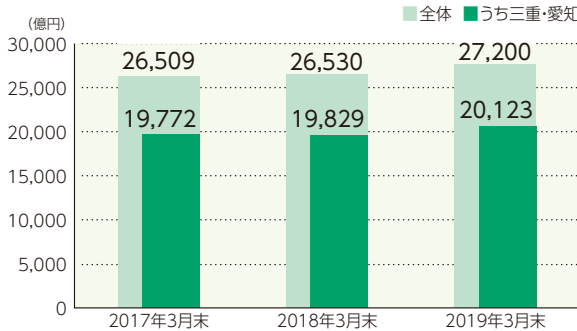
三重銀行・第三銀行 (2行単体合算)

科目	2019年3月期					
	2行単体合算		三重銀行 (単体)		第三銀行 (単体)	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
業務粗利益	489	6	230	4	258	2
うち資金利益	379	△6	168	4	210	△11
うち役務取引等利益	91	8	49	0	42	8
経費	376	△8	177	△2	198	△6
コア業務純益	108	10	53	6	54	3
業務純益	107	10	48	0	58	9
経常利益	101	△0	50	2	50	△3
当期純利益	79	0	36	1	42	△0

貸出金残高 (2行単体合算)

2兆7,200億円

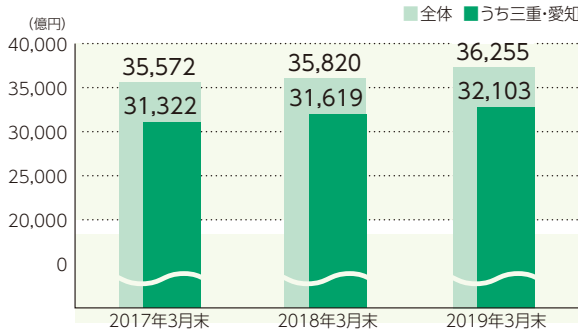
貸出金は、中小企業向け融資を中心に増加し、前期末比670億円増加しました。



預金・譲渡性預金残高 (2行単体合算)

3兆6,255億円

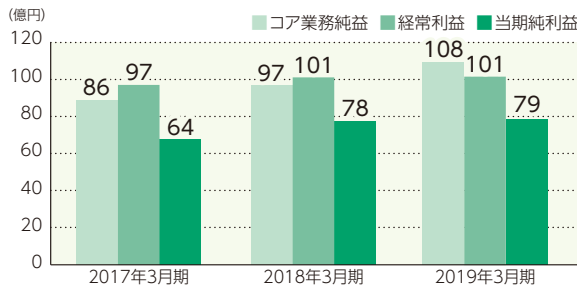
預金・譲渡性預金残高は、個人預金・法人預金ともに増加し、前期末比434億円増加しました。



利益 (2行単体合算)

コア業務純益 108億円 経常利益 101億円 当期純利益 79億円

コア業務純益は前期比10億円の増益となりました。経常利益、当期純利益はそれぞれ前期並みとなりました。



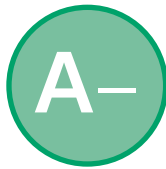
自己資本比率 (33FG連結・国内基準)

8.50% (連結)

自己資本比率は、連結で8.50%となりました。

格付け

日本格付研究所 (JCR)
長期発行体格付



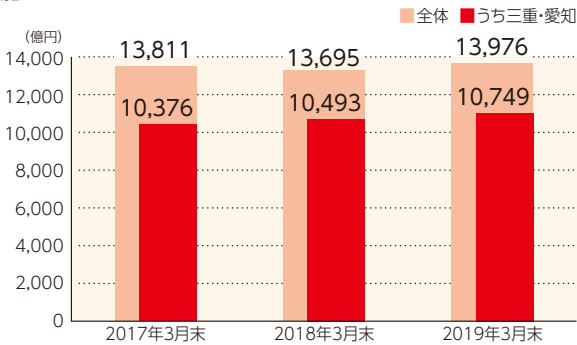
債務履行の確実性は高い

三重銀行

貸出金残高

1兆3,976億円

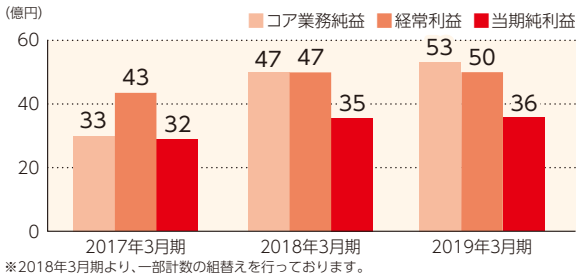
貸出金は、前期末比281億円増加しました。
地元三重・愛知では、中小業向け融資を中心に前期末比255億円増加しました。



利益

コア業務純益 53億円
経常利益 50億円
当期純利益 36億円

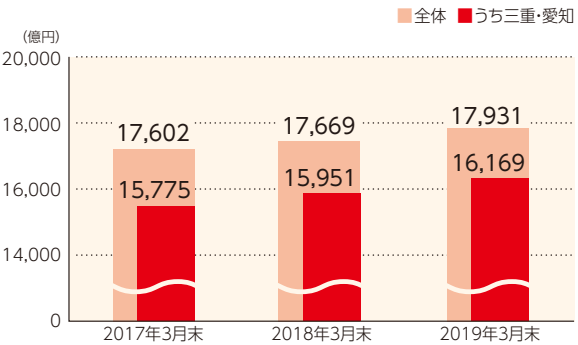
有価証券利息収入の増加、経費削減などから、コア業務純益、経常利益、当期純利益はそれぞれ前期比増益となりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆7,931億円

預金・譲渡性預金は、個人預金、法人預金ともに増加し、前期末比261億円増加しました。



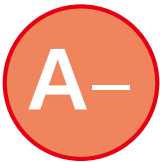
自己資本比率(国内基準)

7.64% (単体) 7.83% (連結)

自己資本比率は、単体で7.64%、連結で7.83%となりました。

格付け

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付



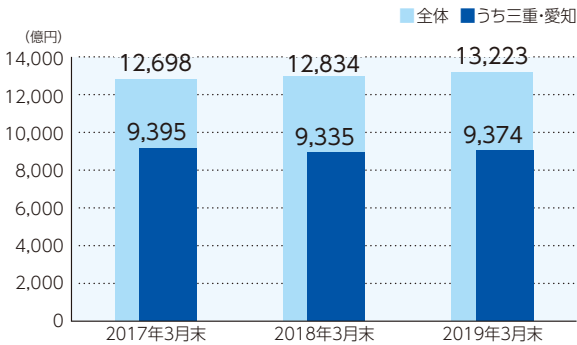
債務履行の確実性は高い

第三銀行

貸出金残高

1兆3,223億円

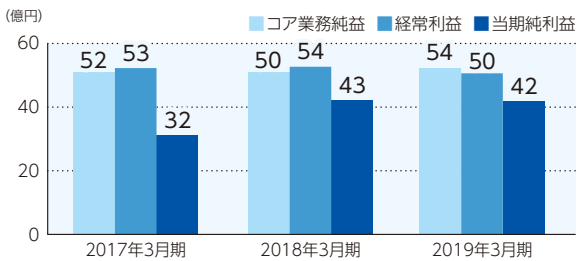
貸出金は、中小企業向け融資を中心に前期末比389億円増加しました。



利益

コア業務純益 54億円
経常利益 50億円
当期純利益 42億円

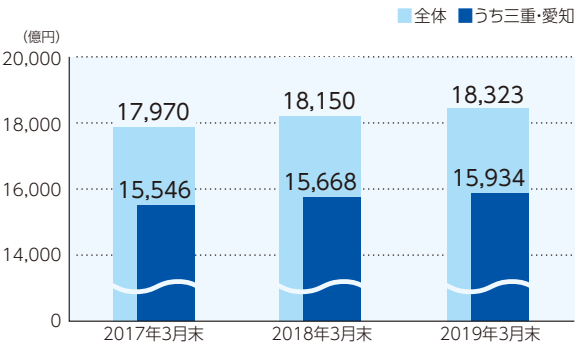
コア業務純益は、役務取引等利益の増加などから前期比増益となりました。経常利益は、株式等関係損益の減少などにより前期比減益となりましたが、当期純利益は前期並みとなりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆8,323億円

預金・譲渡性預金は、法人預金を中心に前期末比172億円増加しました。



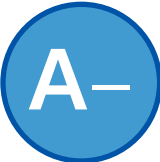
自己資本比率(国内基準)

7.99% (単体) 8.03% (連結)

自己資本比率は、単体で7.99%、連結で8.03%となりました。

格付け

日本格付研究所(JCR)
長期発行体格付



債務履行の確実性は高い

IR・CR活動

投資家への情報発信活動(IR活動)として、2018年6月に東京で機関投資家向けに会社説明会を開催いたしました。また、地域への情報活動(CR活動)として2018年5月～6月に三十三フィナンシャルグループ設立記念懇親会を10会場にて開催いたしました。



三十三フィナンシャルグループ設立記念懇談会

株主優待制度

①株主優遇定期預金

対象となる株主さま	基準日時点で当社株式70株以上をお持ちの株主さま
対象となる預金の種類	スーパー定期1年もの
適用金利	預入時の店頭表示金利+0.25%
預入金額	10万円以上、100万円以下
預金期間	1年
取扱銀行	三重銀行、第三銀行の窓口

※毎年3月31日、9月30日を基準日とします。(年2回)

②カタログギフト

対象となる株主さま	基準日時点で当社株式500株以上をお持ちの株主さま
内容	株主総会の決議ご通知発送時に同封するカタログから、お好みの商品をお選びいただけます。(5, 000円相当)

※2019年3月31日を第1回基準日とし、以降、毎年3月31日を基準日とします。(年1回)
・優待内容については、今後、見直しさせていただく場合がございます。

単元未満株式の買取(ご売却)・買増(ご購入)請求、住所変更等の各種お手続きについて

証券会社等に口座をお持ちの株主さま……お取引のある証券会社等にお問い合わせください。
証券会社等に口座をお持ちでない株主さま……右記の日本証券代行株式会社にお問い合わせいただくか、日本証券代行株式会社ホームページ(<https://www.jsa-hp.co.jp/>)上の「株式に関するお手続き」をご参照ください。

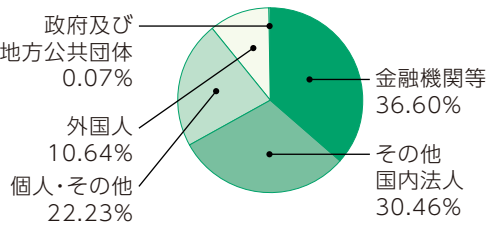
未受領の三重銀行・第三銀行の配当金等に関するお手続きについて

当社の株主名簿管理人である日本証券代行株式会社にお問い合わせください。(☎0120-707-843)
(未受領の配当金につきましては、日本証券代行支店及び三井住友信託銀行本店でお支払いいたします。)

株式の状況(2019年3月31日現在)

発行済株式の総数	30,367,585株
普通株式	26,167,585株
第一種優先株式	4,200,000株
株主数	
普通株式	13,845名
第一種優先株式	1名

普通株式所有者別分布状況(2019年3月31日現在)



株式のご案内

- 決 算 日……毎年3月31日
- 定 時 株 主 総 会……毎年4月1日から3カ月以内に開催いたします。
- 定時株主総会の基準日……毎年3月31日
- 公 告 の 方 法……電子広告により行います。
【公告掲載URL】<https://www.33fg.co.jp/> (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

- 上 場 証 券 取 引 所……東京証券取引所市場第一部 (普通株式)
名古屋証券取引所市場第一部
- 証 券 コ ー ド……7322
- 1 単 元 の 株 式 の 数……100株(証券市場での売買単位)
- 株 主 名 簿 管 理 人……日本証券代行株式会社 (特別口座管理機関)
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

郵便物送付先 及び 電話お問い合わせ先
日本証券代行株式会社 代理人部
〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)
受付時間(平日9:00～17:00)

三十三フィナンシャルグループのホームページ開設

持株会社設立に伴いホームページを開設いたしております。財務・IR情報、株式関係情報、ニュースリリースなどホームページからご覧いただけます。

三十三フィナンシャルグループ

検索

<https://www.33fg.co.jp/>